

# オーバルネクストETF情報

2012年11月12日号



**TEL 03(5641)5777**

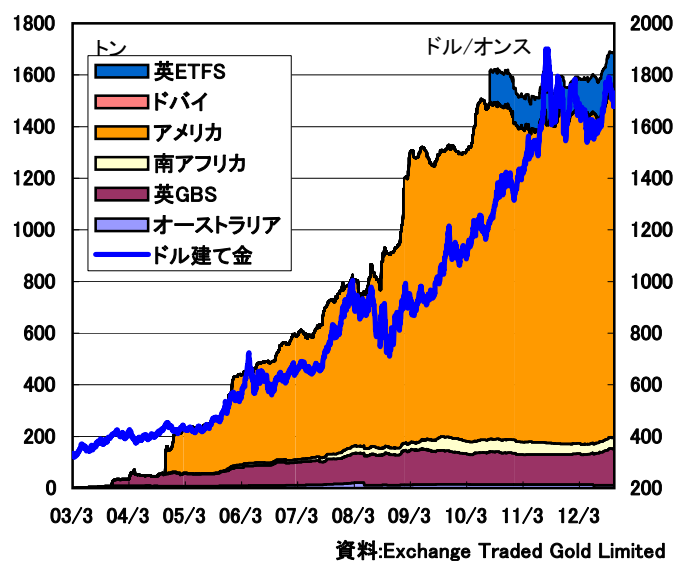
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

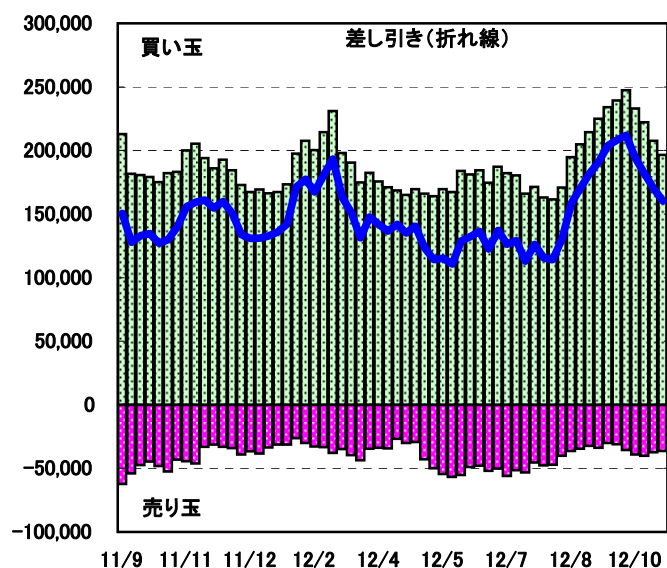
## ETF残高は増加、先物買いは縮小

### ●金ETFの現物保有高



### ●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



### ■金は逃避買いが支援

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、11月6日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは16万0,173枚となり、前週の17万0,222枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万1,028枚、買い戻しが979枚入り、買い越しを1万0,049枚縮小した。リスク回避の動きが圧迫要因になった。一方、9日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比2.41トン増の1338.71トンとなった。米大統領選のオバマ再選で金融緩和継続見通しとなったことや「財政の崖」問題に対する懸念から、資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などを受けて反発し、米国のQE3が決定されたことなどをを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けた。買い一巡後はスペインの支援要請の遅れなどを背景にリスク回避の動きとなった。

前週は週初に8月31日以来の安値1672.68ドルを付けたが、米大統領選でのオバマ再選見通しなどをきっかけに急反発した。またねじれ議会継続で「財政の崖」問題に対する懸念も残り、逃避買いが入った。協議の行方が注目される。一方、ユーロ圏ではギリシャ支援の最終決定見送り見通しとなり、先行き懸念が残っている。

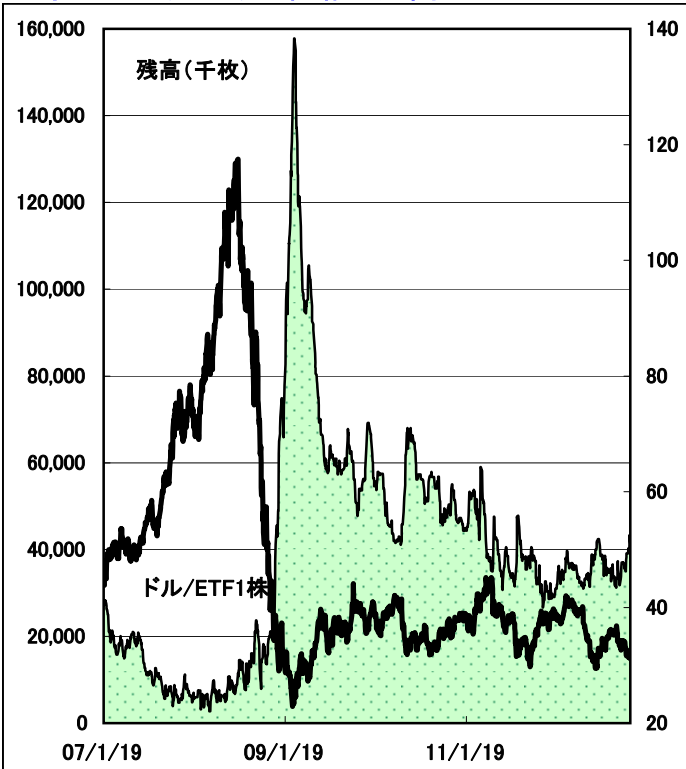
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月12日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

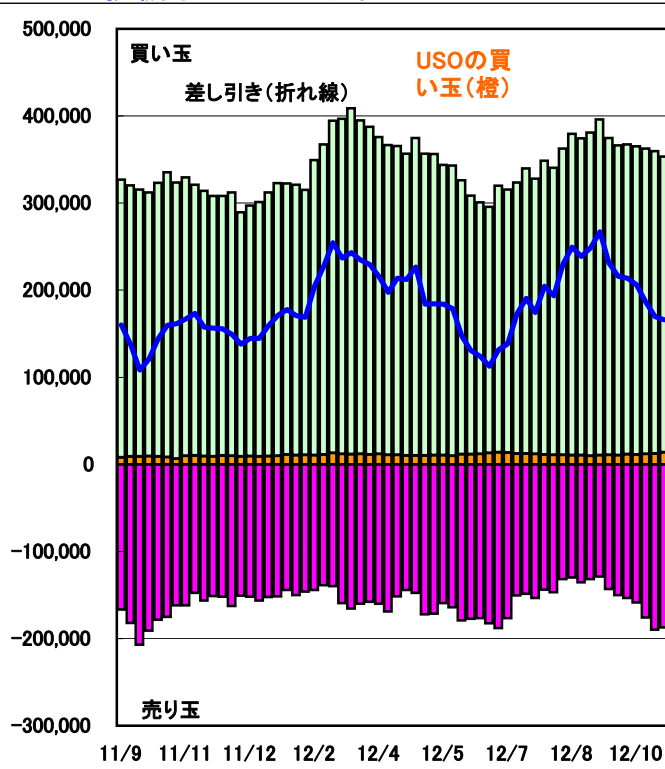
## ETF残高は増加、NY先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は11月9日時点で4,120万株となり、前週末比140万株増加した。ニューヨーク原油は、ガソリン在庫増加などを受けて下落し、7月11日以来の安値84.05ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は9日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万3,110枚(同428枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、11月6日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は35万3,453枚(前週35万9,653枚)、売り玉は18万7,609枚(同19万0,078枚)で16万5,844枚買い越しとなり、前週の16万9,575枚買い越しから3,731枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.9%(同3.5%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万6,279枚(同6万9,459枚)、売り玉は5万3,081枚(同5万8,225枚)で2万3,198枚買い越し(同1万1,234枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.6%(同2.9%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/11/5	31.61	6,554,410	39,800	9,511		1,500	12/12
				3,147		500	1/13
12/11/6	32.56	9,142,253	43,400	7,003		1,000	12/12
				6,954		1,000	1/13
12/11/7	31.21	14,120,052	43,400	3,502		500	12/12
				10,440		1,500	1/13
12/11/8	31.30	7,111,795	42,100	13,440		2,000	1/13
12/11/9	31.73	6,885,392	41,200	13,110		2,000	1/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

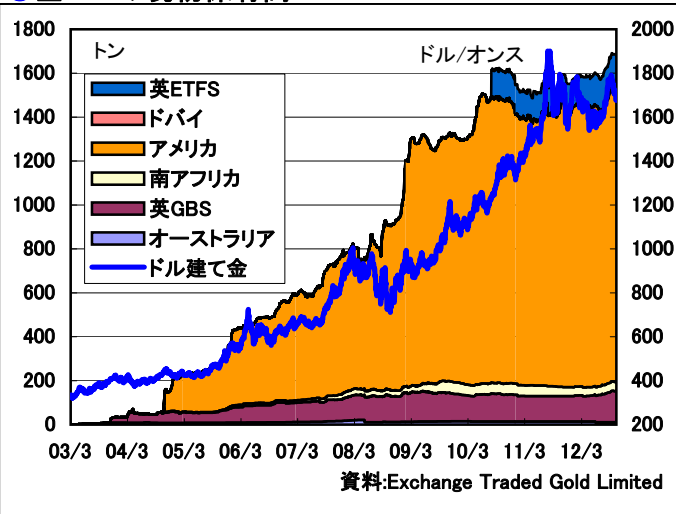
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月12日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、11月7日時点で1687.73トンとなり、前週末比1.14トン増加した。英GBSで0.28トン減少したが、米国で0.90トン、英ETFSで0.52トン増加した。米国では5日に3.92トン減少したが、オバマ再選などでその後買い直された。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比39.15トン増の9982.16トンとなった。6日のETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.38トン減の867.90トン、7日のニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの575.93トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/11/01	11.16	140.87	155.80	42.45	1336.30	0.00	1686.58	1,715.99
12/11/02	11.16	140.87	155.80	42.45	1336.30	0.00	1686.58	1,677.50
12/11/05	11.16	140.59	156.23	42.45	1332.38	0.00	1682.81	1,686.00
12/11/06	11.16	140.59	156.40	42.45	1334.49	0.00	1685.09	1,715.30
12/11/07	11.16	140.59	156.32	42.45	1337.21	0.00	1687.73	1,716.30

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(7日現物保有は209.50トン)、米ETFセキュリティーズ(7日34.71トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日230.63トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/11/01	31.22	5,562,800	9,923.2
12/11/02	29.95	21,254,760	9,943.0
12/11/05	30.17	6,041,848	9,943.0
12/11/06	31.01	13,288,943	9,970.1
12/11/07	30.83	13,758,972	9,982.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 6日867.90トン、NY 7日575.93トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日2,717.70トン)。

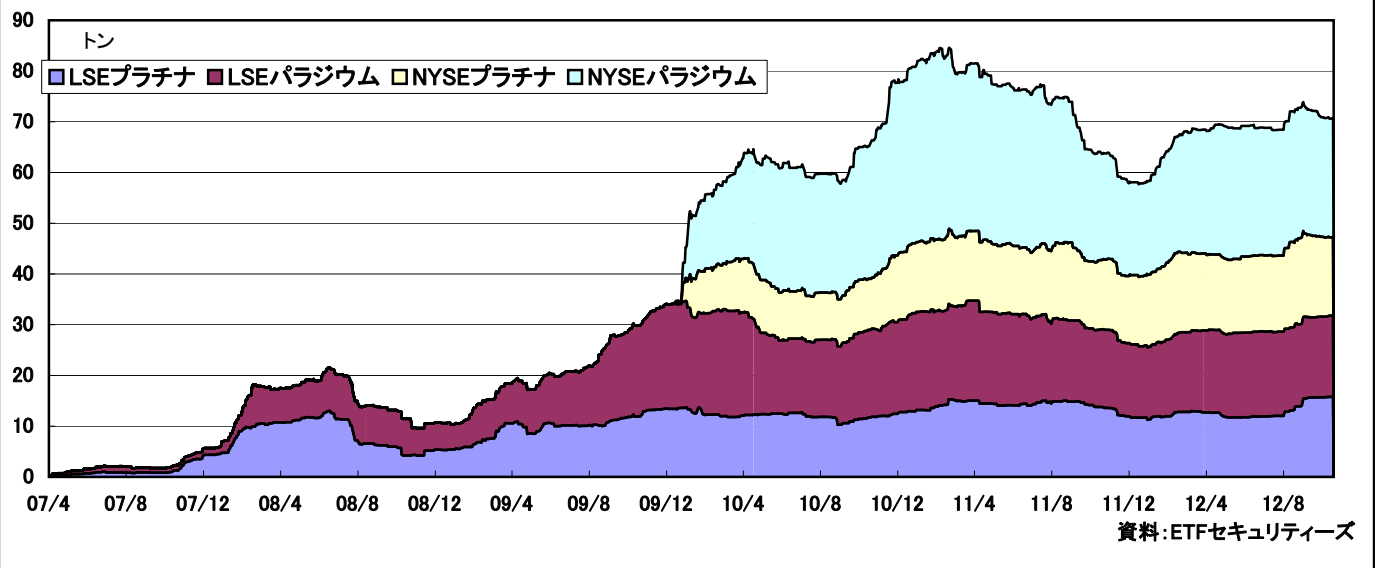
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## ロンドンのプラチナETF残高は増加

### ●PGMのETF現物保有高



### ■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は6日時点でプラチナが15.96トン、パラジウムが15.98トンとなり、前週末比でプラチナが0.18トン増、パラジウムは0.01トン減となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は7日時点でそれぞれ15.44トン、23.39トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。

プラチナは値固め局面となるなか、安値拾いの買いが入った。南アの供給不安が下支え要因となる一方、米国の「財政の崖」問題や欧州の景気後退が上値を抑える要因である。

### 【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/11/01	15.78	15.99	868.28	166.16	15.45	23.41
12/11/02	15.78	15.99	868.28	166.31	15.44	23.39
12/11/05	15.78	15.98	867.90	166.53	15.44	23.39
12/11/06	15.96	15.98	867.90	166.79	15.44	23.39
12/11/07					15.44	23.39

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。31日はそれぞれ11.00トン、11.06トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/11月8日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。